アクリサンデー

新 エコな 簡易内窓

取付け方動画はこちら

取付け説明書

M/L/LL 用（面材3mm厚用）

はじめに

既存窓の内側に取付け、窓と部屋の間に空気層を作り結露軽減や冷暖房効果をアップさせるための補助的内窓です。それ以外の目的に使用し、万一問題が発生しても当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
防犯性能や一般の窓のような強度はありません。

安全上の注意

危害や損害の程度を次のような記号を表示として使用しています。

⚠警告 この表示は死亡や重傷などを負う可能性が想定される場合を表しています。

⚠注意 この表示はケガをしたり、周囲の家財に損害を与えたりする可能性が想定される場合を表しています。

⚠警告

- 既存の窓を開けた状態で当製品の窓を絶対に閉めないでください。また、当製品に寄りかかったり、モノを立て掛けたりしないでください。当製品が外れ、落下など思わぬ事故につながります。
- 残材は廃棄する自治体の指示にしがたって処分してください。燃やすと塩素ガスなどが発生し大変危険です。
- 梱包用ポリ袋をかぶったり、首に巻き付けたりしないでください。

⚠注意

施工上の注意

- 作業中のケガ防止の為、作業用手袋・ゴーグルを装着してください。
- 使用工具や完成前の部材、窓面材をお子さまの手の届く所に置かないでください。
- 窓面材のカット断面は鋭利なため、ケガに注意してください。
- 棒材・窓面材が大きいので周囲に注意して作業してください。
- 施工前の当製品は直射日光の当たらない40℃以下の場所で保管してください。熱で棒材が変形する可能性があります。

取扱い上の注意

- 暖房器具・加湿器・照明器具などの熱源を当製品から2メートル以上離してご使用ください。熱で変形し、脱落やすき間の原因となります。また、加湿器を当製品のそばで使用すると結露することがあります。
- 取付け後は密閉度が高まります。適度に換気を行ってください。
- 窓面材を取外した際、ななめに立て掛けると歪み癖がつきます。平らな状態で保管してください。
- 当製品を建物から取外す際、元の窓の塗装が剥がれる可能性があります。ドライヤーで温めるなどし、気を付けて撤去してください。

① 事前準備をする

セット内容

窓レール

B 上レール	1本
C 下レール	1本
D 横カバー	2本

窓フレーム※1

E フレーム（たて用）	4本
F フレーム（よこ用）	キット4本 部材セット2本

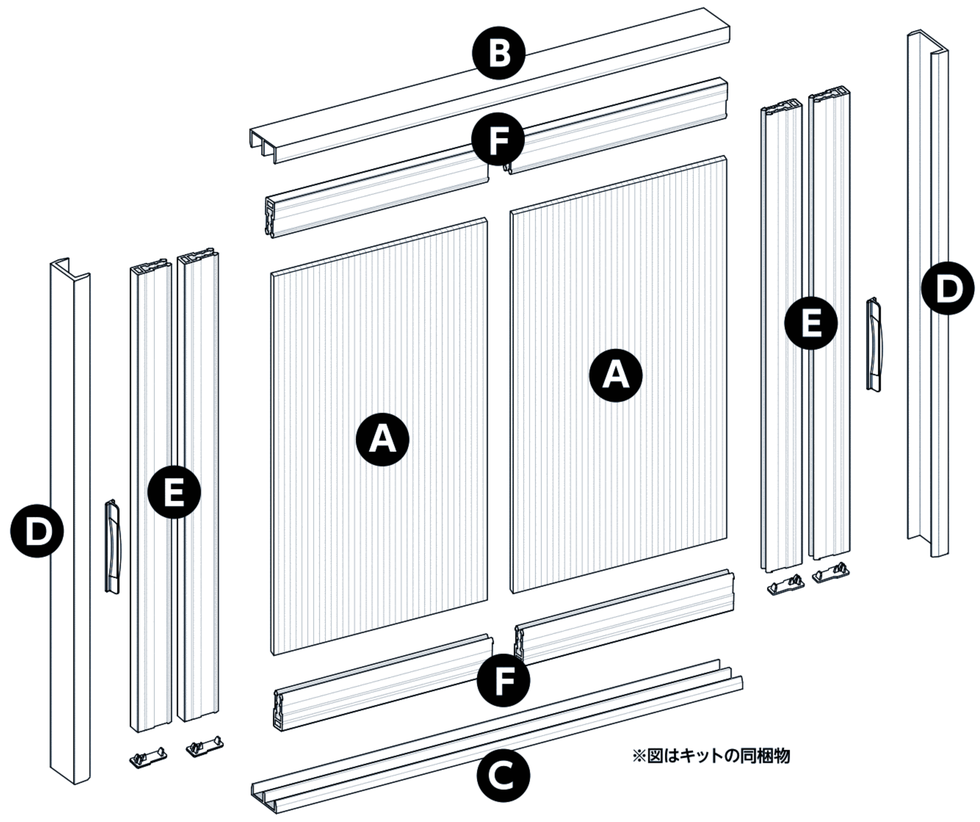
付属品

キャップ	4個
取っ手	2個
両面テープ（15mm x 10m）	1巻
タッピングねじ	10本

キットのみ

面材

A 面材（中空ポリカ〔3mm厚〕）	2枚
アルミ製コ型補強材※2※3 ※LLサイズキット（棒材＋面材）のみ同梱	4本



※図はキットの同梱物

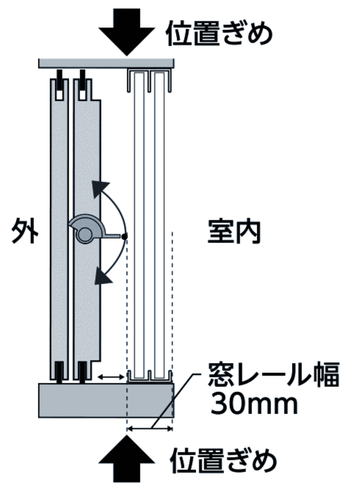
※1）形状は共通です。キットのL・LLサイズは長いほうがフレーム（たて用）です。 ※2）部材セット（棒材のみ）LL サイズには入っていません。
※3）アルミ製コ型補強材は別売りしています。面材のたわみが気になる場合ご使用ください。 ★単品部材を揃える場合は窓サイズに応じてご用意ください。

② 取付け位置を決める

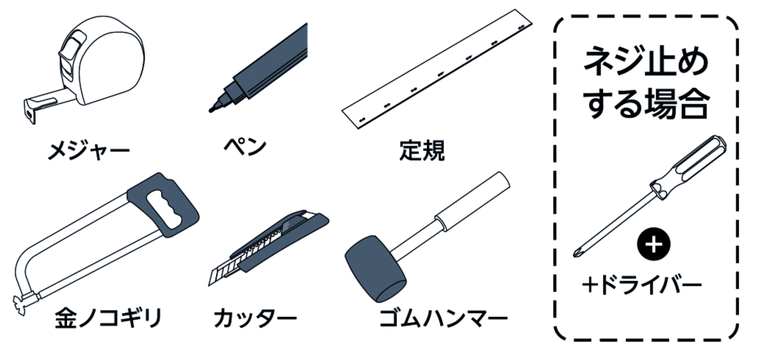
窓の鍵の持ち手部分の最尖端部が当たらないことを確認し、窓レールの取付け位置を決めます。

⚠注意

窓レール用の幅「30mm」を確保



工具の準備



安全具

③ 窓枠内寸の計測・カット寸法を計算する

○メジャー ○ペン ○定規

⚠注意 計測・カット寸法の単位は『mm（ミリメートル）』です。cm（センチメートル）と間違えないようご注意ください。

窓枠内寸の計測

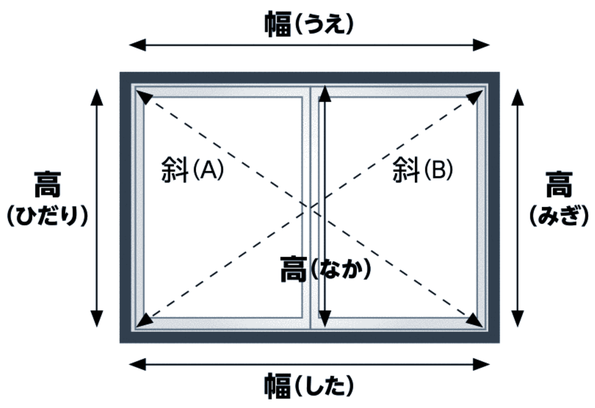
高（ひだり） mm

高（なか） mm

高（みぎ） mm

高さ（ひだり、なか、みぎ）の最短を高（★）枠に記載

高（★） mm



幅（★） mm

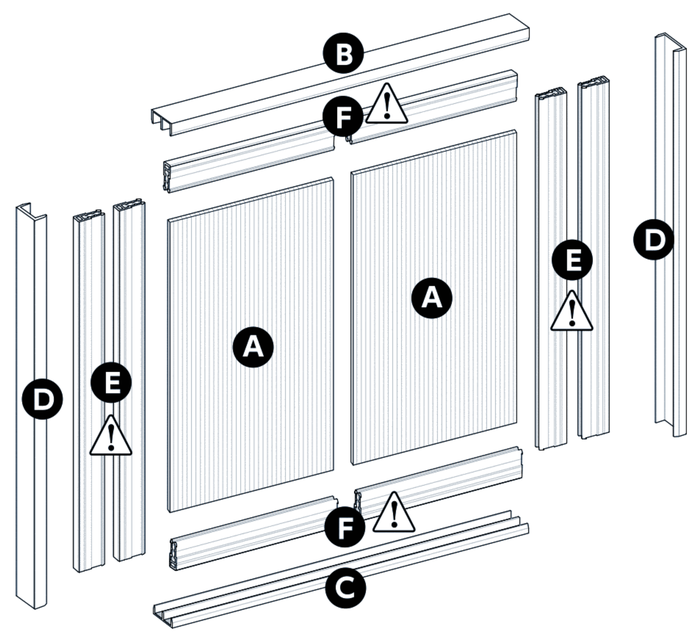
幅（うえ、した）の最長を幅（★）枠に記載

幅（うえ） mm

幅（した） mm

カット寸法計算

−2mm	=	D 横カバー（ひだり） mm		×1本
−2mm	=	D 横カバー（みぎ） mm		×1本
−20mm	=	E フレーム（たて用） mm		×4本
−32mm	=	A 面材（たて） mm		×2枚
÷2 −4mm	=	A 面材（よこ） mm		
÷2 −39mm	=	F フレーム（よこ用） mm		×4本
−6mm	=	B 上レール mm		×1本
−6mm	=	C 下レール mm		×1本



⚠注意

E F フレーム（たて用・よこ用）の形状は同じですが、キットのL・LLサイズでは長い方がフレーム（たて用）です。
切り間違えないようご注意ください。

斜（A） mm

斜（B） mm

⚠注意 ななめを計測し、2箇所の差が5mm以上ある場合、窓が歪んでいるため取付けできません。

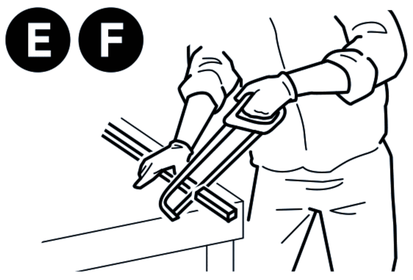
4 カットする

○メジャー ○ペン ○定規 ○金ノコギリ ○カッター

計測したカット寸法どおり棒材、面材をそれぞれ測り、カットします。棒材は金ノコギリを、面材はカッター（刃が固定できるもの）を使用してカットしてください。

B C D E F

棒材は金ノコギリ

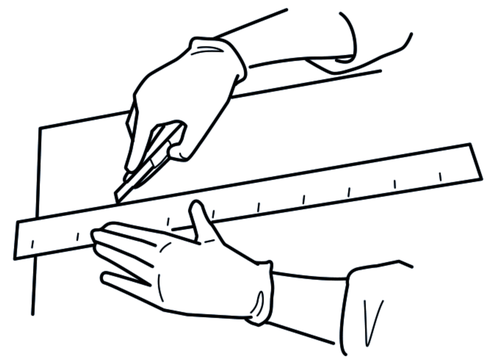


⚠注意

棒材は温度変化で多少伸縮します（±20℃で約1mm/1mあたり）。

A

面材はカッター



⚠注意

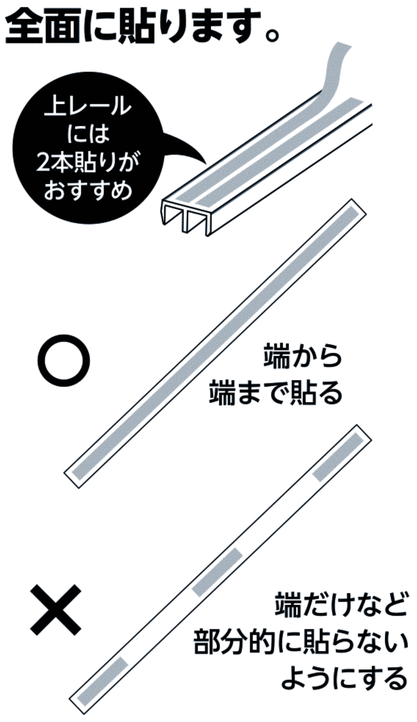
面材の保護フィルムは設置直前にはがしますのでつけたままにしておいてください。

5 窓枠に横カバー・上下レールを貼る

○両面テープ

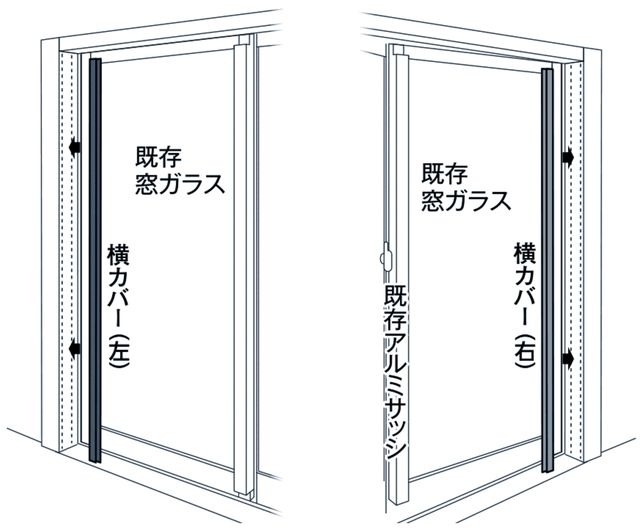
ネジ止めする場合 ○タッピングねじ ○プラスドライバー

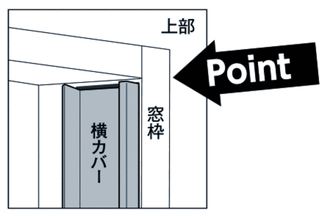
カットした棒材全体に付属品の『両面テープ』を全面に貼ります。



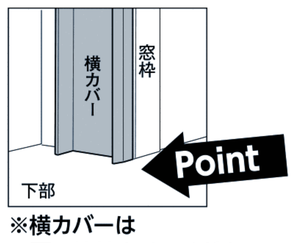
両面テープの保護紙をはがし『横カバー（左・右）→上・下レール』の順番で窓枠に貼ります。貼る前に窓枠をよく拭いてください。

横カバーから貼る



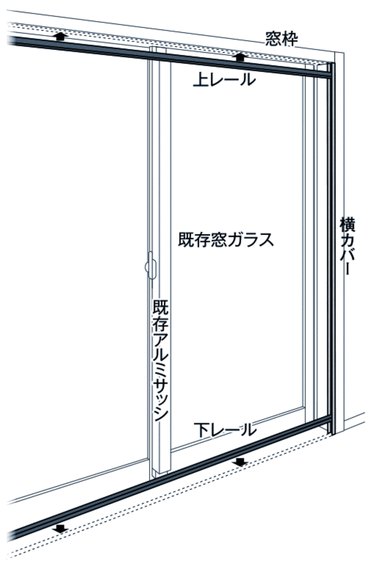


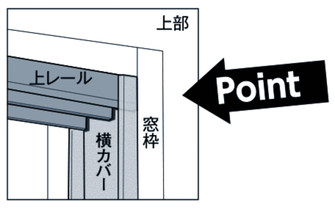
※横カバーは伸縮を考慮し、上が2mm程度あく長さです



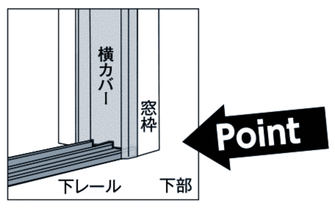
※横カバーは下に接地させてください。

次に上レール・下レールを貼る





上・下レールは横カバーの中に取付けます。



※窓枠に完全に固定したい場合、付属品の『タッピングねじ』で適宜とめてください。原状復帰が必要なところ（賃貸物件）には使用しないでください。

6 面材とフレームをセットする

○ゴムハンマー

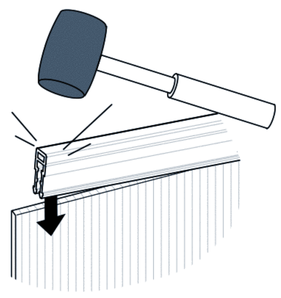
面材にフレームを『❶たて→❷❸よこ→❹たて』の順番でセットします。2枚組みあげてください。

⚠注意

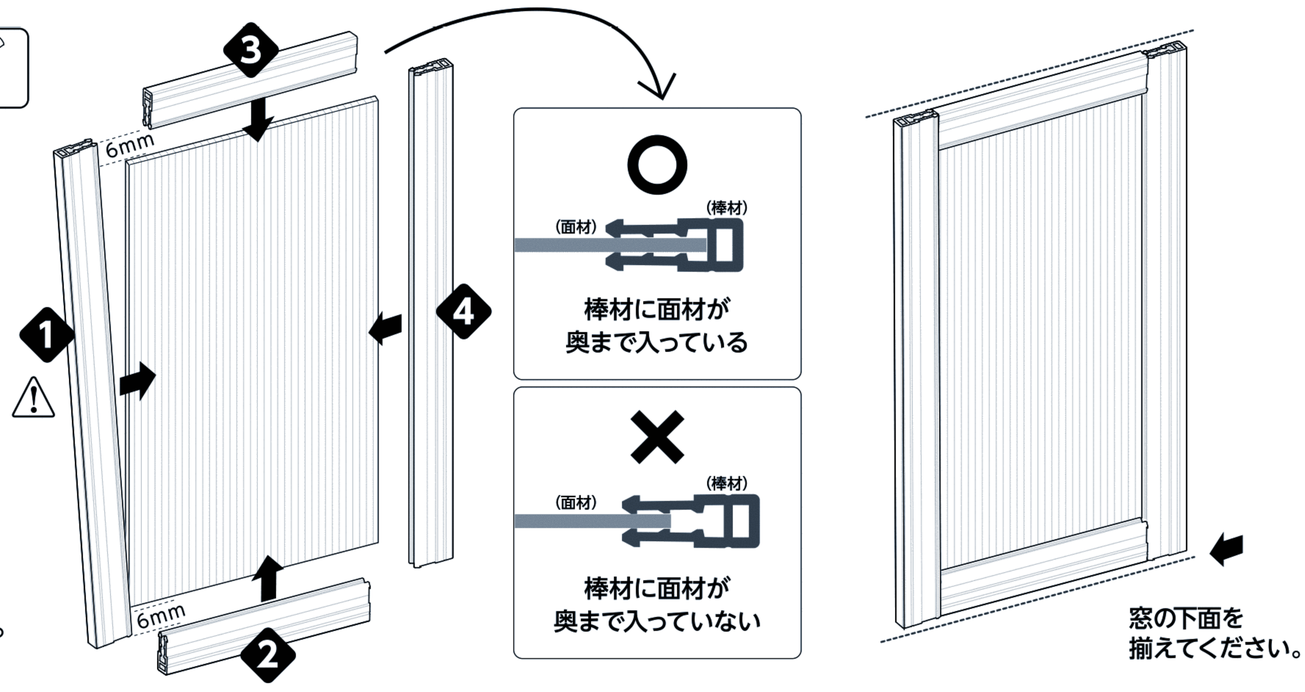
フレームをつける部分のみ面材の保護フィルムをはがし、その他の部分はつけたままにしておいてください。

⚠注意

フレームを入れにくい場合はゴムハンマーなどで軽く叩いてください。



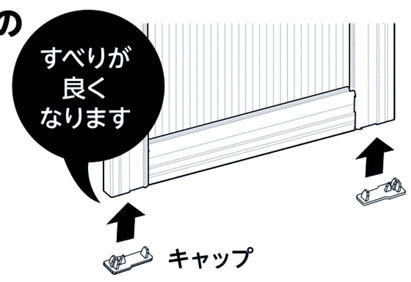
⚠注意 ❶は面材の上下6mmずつはみ出してセットしてください。



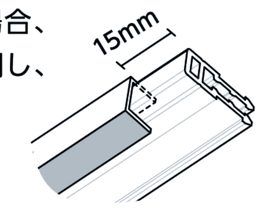
7 左右の窓にキャップをはめる

○キャップ

フレーム（たて）の下部（矢印部分）に付属品の『キャップ』を差し込みます。



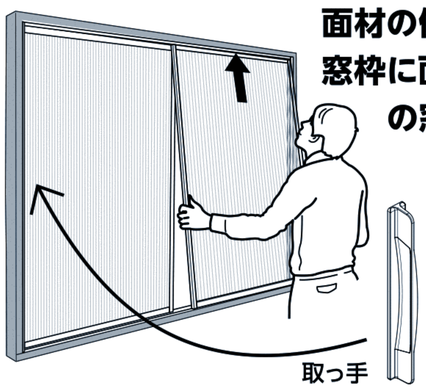
面材のたわみが気になる場合、アルミ製コ型補強材を使用し、強度をあげてください。
フレーム（たて用）より30mm短くカットし上下15mmあけてセットしてください。



※アルミ製コ型補強材は別売り。（LL サイズキット（棒材＋面材）のみ同梱）
※部材セット（棒材のみ）LL サイズには入っていません。

8 面材を窓枠にセット、取っ手をつける

○取っ手

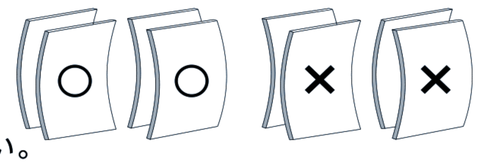


面材の保護フィルムをはがし、窓枠に面材を『左側の窓→右側の窓』の順にはめ込みます。

左右の使いやすい位置に付属品の『取っ手』を両面テープで貼って完成です。

⚠注意

面材には多少そりがあります。そりの向きが揃うようにはめ込んでください。



アドバイス

- 設置した内窓の召合わせ（左右の戸の重なり部分）や横カバーへ市販のすき間テープをつけると、より断熱効果が高まります。
- プラスチック製品のため静電気を帯びやすいです。当社品の静電気防止クリーナー「ポリケアF70」と帯電防止クロス「ウェルシーA」でのメンテナンスをおすすめいたします。

【Q&Aはこちら】

当製品は簡易的な内窓です。
皆さんのアイデアとDIYで工夫して、
断熱効果を高めましょう。

【最後に必ず使用上の注意をご確認ください】

アクリサンデー株式会社
エコな簡易内窓™

お問い合わせ
0120-005-998
携帯電話OK 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

4 953463 775908

202411

アクリサンデー

新 エコな 簡易内窓

取付け方動画はこちら

取付け説明書

ロング用（面材4～4.5mm厚用）

はじめに

既存窓の内側に取付け、窓と部屋の間に空気層を作り結露軽減や冷暖房効果をアップさせるための補助的内窓です。それ以外の目的に使用し、万一問題が発生しても当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
防犯性能や一般の窓のような強度はありません。

安全上の注意

危害や損害の程度を次のような記号を表示として使用しています。

⚠警告 この表示は死亡や重傷などを負う可能性が想定される場合を表しています。

⚠注意 この表示はケガをしたり、周囲の家財に損害を与えたりする可能性が想定される場合を表しています。

⚠警告

- 既存の窓を開けた状態で当製品の窓を絶対に閉めないでください。また、当製品に寄りかかったり、モノを立て掛けたりしないでください。当製品が外れ、落下など思わぬ事故につながります。
- 残材は廃棄する自治体の指示にしがたって処分してください。燃やすと塩素ガスなどが発生し大変危険です。
- 梱包用ポリ袋をかぶったり、首に巻き付けたりしないでください。

⚠注意

施工上の注意

- 作業中のケガ防止の為、作業用手袋・ゴーグルを装着してください。
- 使用工具や完成前の部材、窓面材をお子さまの手の届く所に置かないでください。
- 窓面材のカット断面は鋭利なため、ケガに注意してください。
- 棒材・窓面材が大きいので周囲に注意して作業してください。
- 施工前の当製品は直射日光の当たらない40℃以下の場所で保管してください。熱で棒材が変形する可能性があります。

取扱い上の注意

- 暖房器具・加湿器・照明器具などの熱源を当製品から2メートル以上離してご使用ください。熱で変形し、脱落やすき間の原因となります。また、加湿器を当製品のそばで使用すると結露することがあります。
- 取付け後は密閉度が高まります。適度に換気を行ってください。
- 窓面材を取外した際、ななめに立て掛けると歪み癖がつきます。平らな状態で保管してください。
- 当製品を建物から取外す際、元の窓の塗装が剥がれる可能性があります。ドライヤーで温めるなどし、気を付けて撤去してください。

① 事前準備をする

セット内容

窓レール

Ⓑ 上レール	1本
Ⓒ 下レール	1本
Ⓓ 横カバー	2本

窓フレーム

Ⓔ フレーム（たて用）	4本
Ⓕ フレーム（よこ用）	2本

付属品

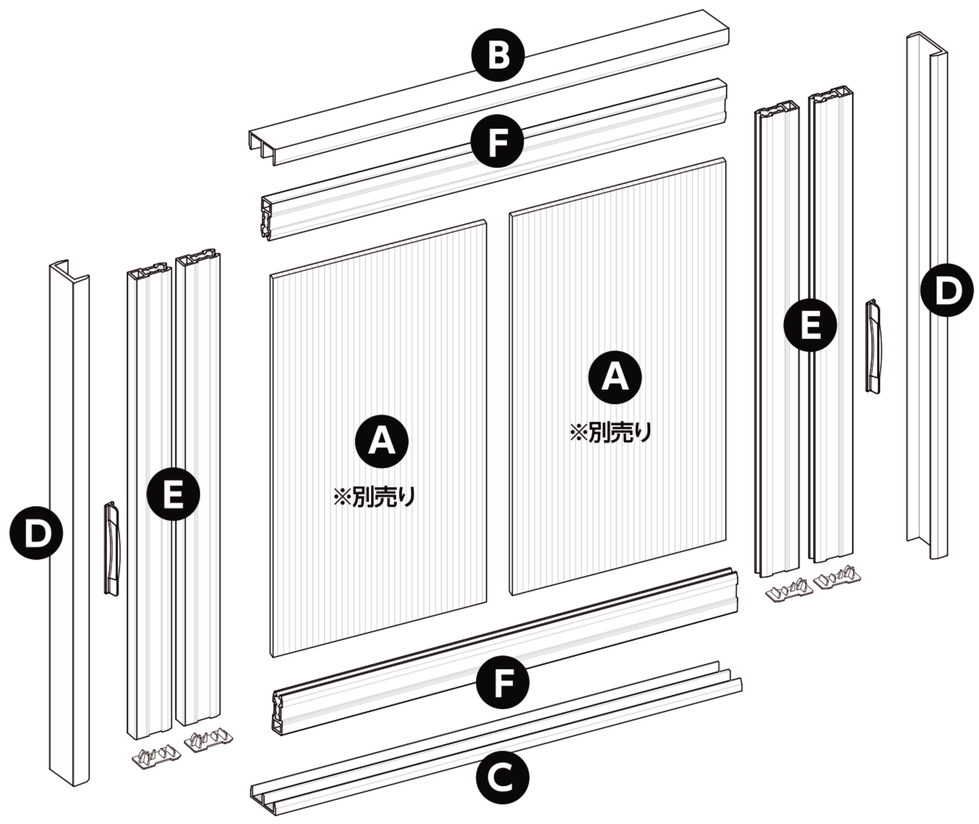
キャップ	4個
取っ手	2個
両面テープ（15mm x 10m）	2巻
タッピングねじ	10本

別売り

面材

Ⓐ 面材（中空ポリカ〔4～4.5mm厚〕） 2枚

★単品部材も別売りしています。必要に応じてご用意ください。

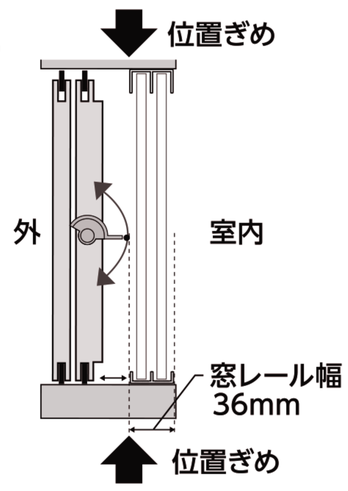


② 取付け位置を決める

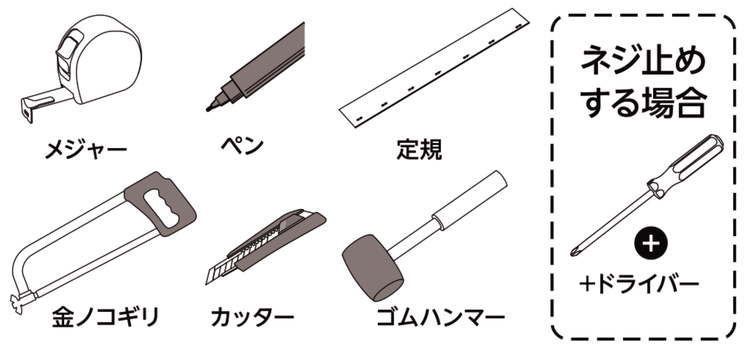
窓の鍵の持ち手部分の最尖端部が当たらないことを確認し、窓レールの取付け位置を決めます。

⚠注意

窓レール用の幅「36mm」を確保



工具の準備



安全具

③ 窓枠内寸の計測・カット寸法を計算する

○メジャー ○ペン ○定規

⚠注意 計測・カット寸法の単位は『mm（ミリメートル）』です。cm（センチメートル）と間違えないようご注意ください。

窓枠内寸の計測

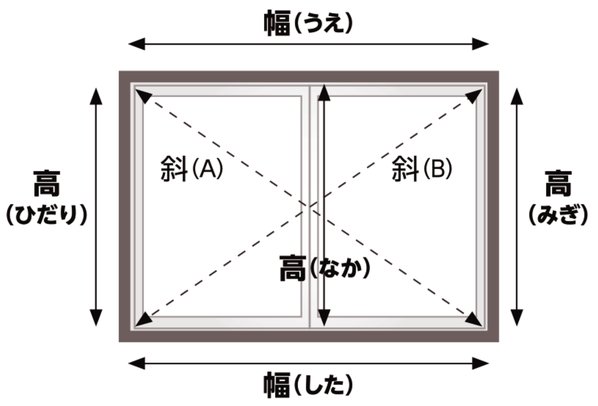
高（ひだり） mm

高（なか） mm

高（みぎ） mm

高さ（ひだり、なか、みぎ）の最短を高（★）枠に記載

高（★） mm



幅（★） mm

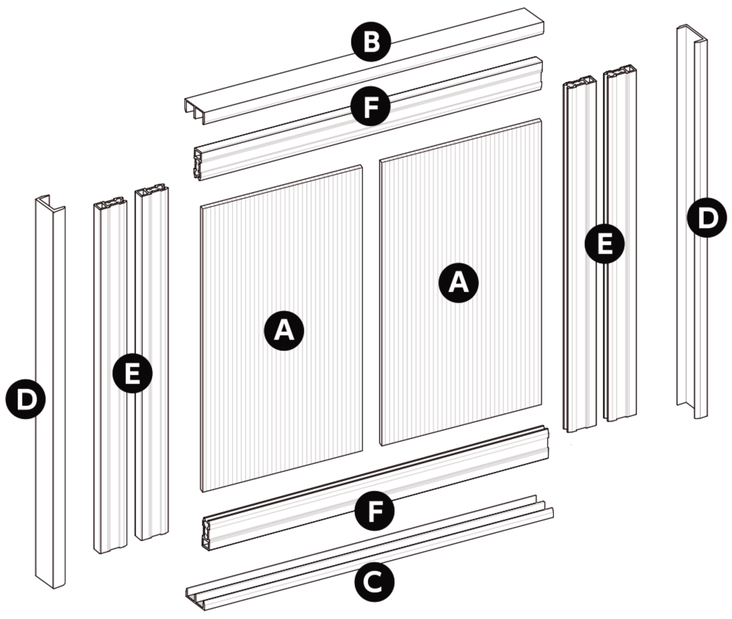
幅（うえ、した）の最長を幅（★）枠に記載

幅（うえ） mm

幅（した） mm

カット寸法計算

−2mm	=	Ⓓ 横カバー（ひだり） mm		×1本
−2mm	=	Ⓓ 横カバー（みぎ） mm		×1本
−20mm	=	Ⓔ フレーム（たて用） mm		×4本
−39mm	=	Ⓐ 面材（たて） mm		×2枚
÷2 − 9mm	=	Ⓐ 面材（よこ） mm		
÷2 −49mm	=	Ⓕ フレーム（よこ用） mm		×4本
−6mm	=	Ⓑ 上レール mm		×1本
−6mm	=	Ⓒ 下レール mm		×1本



斜（A） mm

斜（B） mm

⚠注意 ななめを計測し、2箇所の差が5mm以上ある場合、窓が歪んでいるため取付けできません。

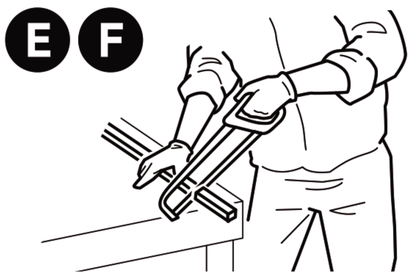
④ カットする

○メジャー ○ペン ○定規 ○金ノコギリ ○カッター

計測したカット寸法どおり棒材、面材をそれぞれ測り、カットします。棒材は金ノコギリを、面材はカッター（刃が固定できるもの）を使用してカットしてください。

Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ

棒材は金ノコギリ

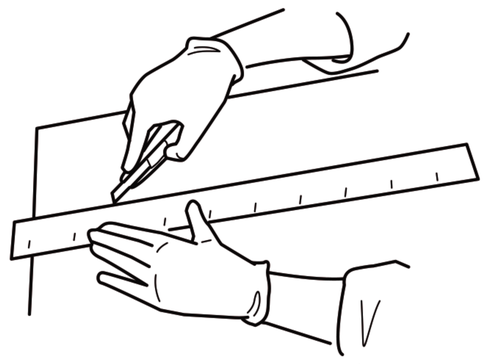


⚠注意

棒材は温度変化で多少伸縮します（±20℃で約1mm/1mあたり）。

Ⓐ

面材はカッター



⚠注意

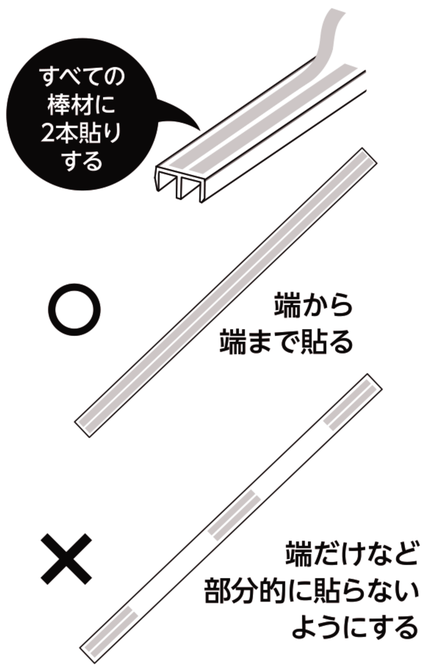
面材の保護フィルムは設置直前にはがしますのでつけたままにしておいてください。

⑤ 窓枠に横カバー・上下レールを貼る

○両面テープ

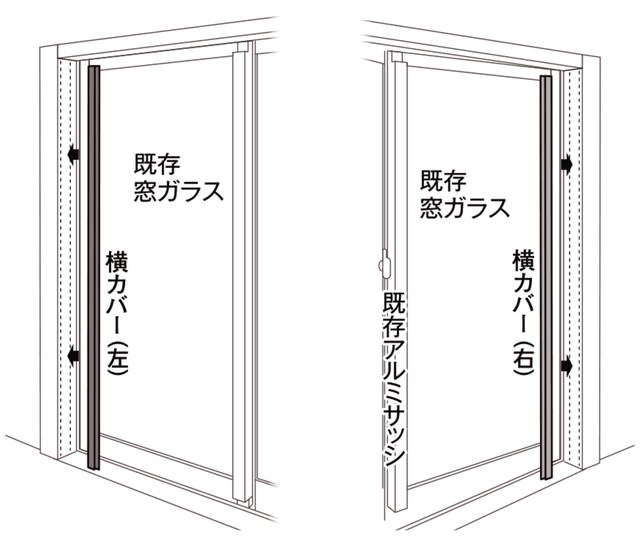
ネジ止めする場合　○タッピングねじ ○プラスドライバー

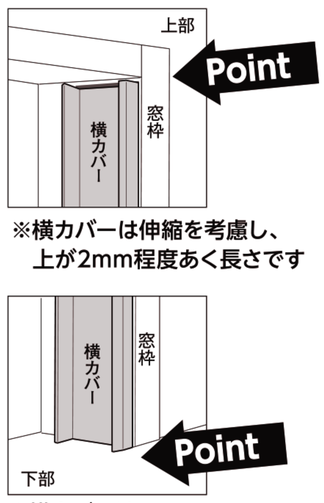
カットした棒材全体に付属品の『両面テープ』を全面に2本ずつ貼ります。



両面テープの保護紙をはがし『横カバー（左・右）→上・下レール』の順番で窓枠に貼ります。貼る前に窓枠をよく拭いてください。

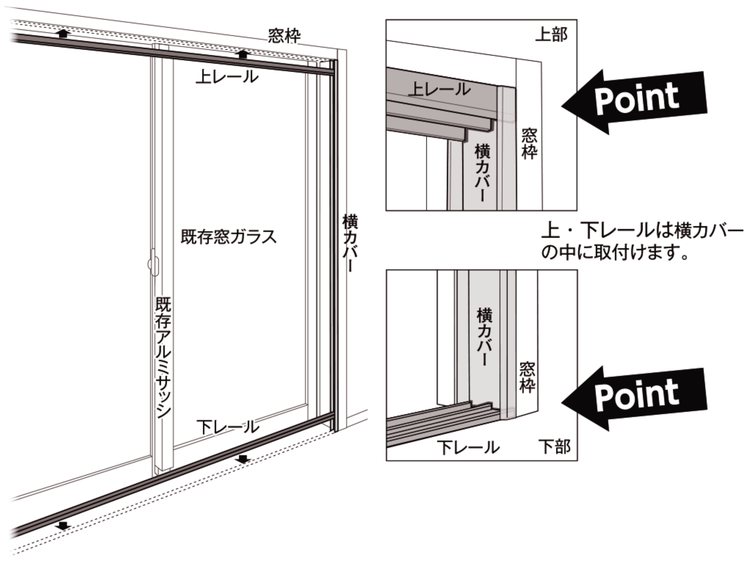
横カバーから貼る ➡ **次に上レール・下レールを貼る**





※横カバーは伸縮を考慮し、上が2mm程度あく長さです

※横カバーは下に接地させてください。



上・下レールは横カバーの中に取付けます。

※窓枠に完全に固定したい場合、付属品の『タッピングねじ』で適宜とめてください。原状復帰が必要なところ（賃貸物件）には使用しないでください。

⑥ 面材とフレームをセットする

○ゴムハンマー

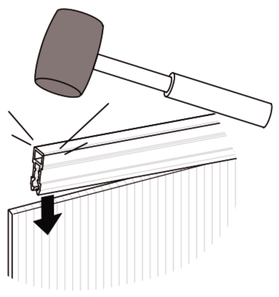
面材にフレームを『❶たて→❷❸よこ→❹たて』の順番でセットします。2枚組みあげてください。

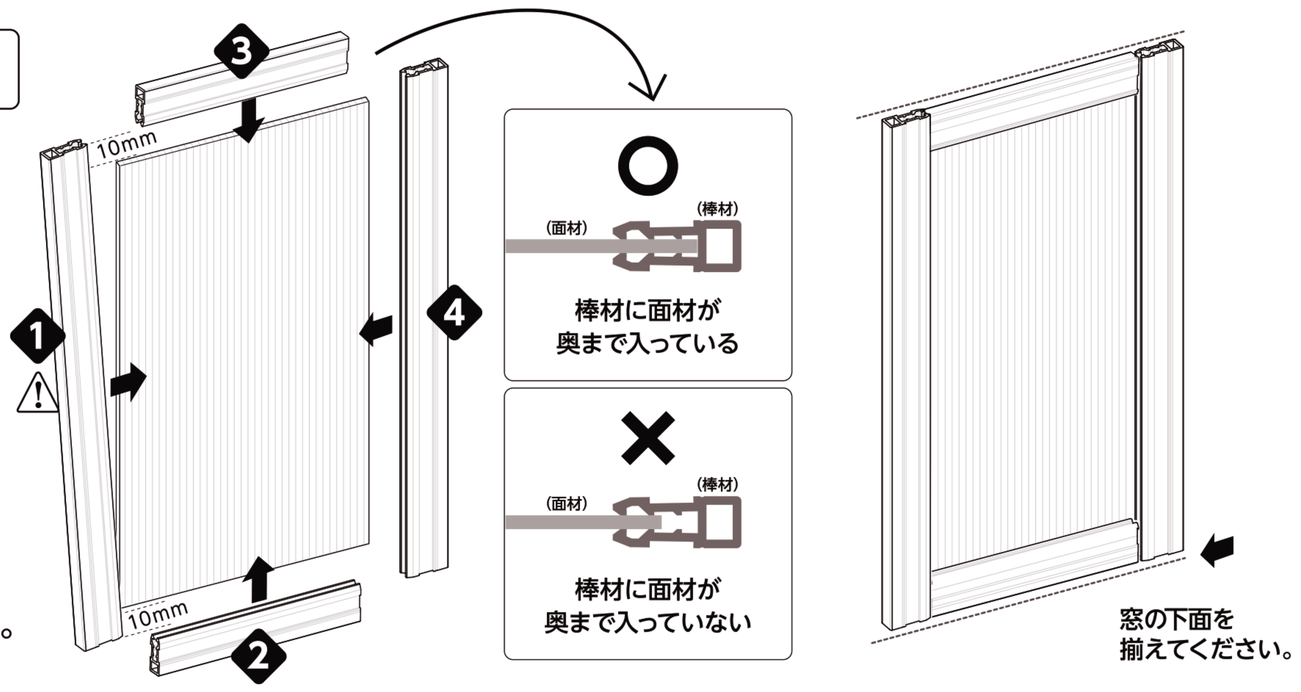
⚠注意

フレームをつける部分のみ面材の保護フィルムをはがし、その他の部分はつけたままにしておいてください。

⚠注意

フレームを入れにくい場合はゴムハンマーなどで軽く叩いてください。



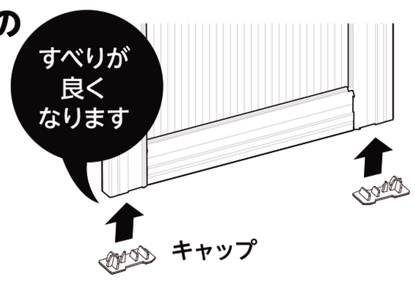


⚠注意 ❶は面材の上下10mmずつはみ出してセットしてください。

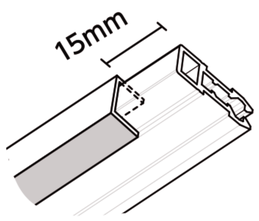
⑦ 左右の窓にキャップをはめる

○キャップ

フレーム（たて）の下部（矢印部分）に付属品の『キャップ』を差し込みます。



面材のたわみが気になる場合、アルミ製コ型補強材を使用し、強度をあげてください。フレーム（たて用）より30mm短くカットし上下15mmあけてセットしてください。



※アルミ製コ型補強材は別売り。

⑧ 面材を窓枠にセット、取っ手をつける

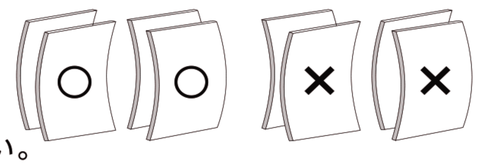
○取っ手

面材の保護フィルムをはがし、窓枠に面材を『左側の窓→右側の窓』の順にはめ込みます。

左右の使いやすい位置に付属品の『取っ手』を両面テープで貼って完成です。

⚠注意

面材には多少そりがあります。そりの向きが揃うようにはめ込んでください。



アドバイス

- 設置した内窓の召合わせ（左右の戸の重なり部分）や横カバーへ市販のすき間テープをつけると、より断熱効果が高まります。
- プラスチック製品のため静電気を帯びやすいです。当社品の静電気防止クリーナー「ポリケアF70」と帯電防止クロス「ウェルシーA」でのメンテナンスをおすすめいたします。

【Q&Aはこちら】

当製品は簡易的な内窓です。
皆さんのアイデアとDIYで工夫して、
断熱効果を高めましょう。

【最後に必ず使用上の注意をご確認ください】

アクリサンデー株式会社

エコな簡易内窓™

お問い合わせ

0120-005-998

携帯電話OK　9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

4 953463 775915